漁海況速報

平成29年７月 14日発行

新潟県水産海洋研究所

中期日本海海況予報 No. 2

今期の見通し（平成29年7月中旬～9月）

① 水温

・対馬暖流域の表面水温は、”やや高め”で経過する。
・対馬暖流域の50m深水温は、日本海北部及び西部ともに”やや高め”で経過する。

② 暖水域、冷水域の動き

・能登半島北方の暖水域は勢力を拡大しつつ停滞
・能登半島西方の暖水域は北に進み能登半島北西に分布
・富山湾の暖水域は消滅
・佐渡島北方の暖水域は停滞し能登半島北方の暖水域と合体
・佐渡島東方～津軽半島西方の暖水域は勢力を縮小しつつ北進
・佐渡島沖の冷水域の張り出しは、規模はかなり小さくかなり離岸

平成29年6月の海況模式図

この予報は、平成29年７月７日に国立研究開発法人水産研究・教育機構日本海区水産研究所が同研究所及び関係道府県の調査結果をとりまとめ発表した日本海の海況予報に基づいて作成しました。
なお、日本海全域の情報を知りたい方は、日本海区水産研究所のホームページをご覧下さい（http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/）。